

コンクリートのスランプ試験&空気量測定試験

11月14日(木)、建築・電気科3年生建築コースの実習の授業で、コンクリートのスランプ試験と空気量測定試験を行っていました。

昼休みに建築実習棟の前を通ったら、見たことのない道具が準備されていました。興味深々に少しだけのつもりでしたが、面白くて約1時間半、見学をさせていただきました。コンクリートのスランプ試験と空気量測定試験とのことで、セメント、砂利、砂、水の量を測定して混ぜるところから始まり、約1時間半をかけて試験データを採取していました。スランプ試験は、コーンに入れた生コンクリートをコーンから出したときにどれだけ下がるかを計測する試験だそうです。勉強になりました。



Instagram と Facebook にも掲載します。



@GOTSU_TECHNICAL